全建発第８－１０２号
令和　８年　８月　３日

国土交通省地方整備局　企画部長　殿
都道府県　建設関係部局長　殿
市町村長　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
研修委員会委員長　田村　　央
（国土交通省大臣官房技術調査課長）
（公 印 省 略）

令和９年度 建設技術講習会の活用について

謹啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

近年、頻発・激甚化する自然災害への対応、社会資本の老朽化対策、持続可能な社会資本整備、建設現場の生産性向上など、公共事業を取り巻く課題が一層複雑化・高度化する中、これらの課題に対応するため、建設技術者には、専門的な技術力に加え、企画・立案力、説明力、調整力、現場対応力など、多様な能力が求められています。

こうした状況を踏まえ、令和６年に改正された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」において、第２２条に新たに第５項が追加され、発注関係事務を適切に実施するために必要な知識又は技術を有する職員の育成を支援するため、国及び都道府県が講習会の開催や自らが実施する研修への職員の受入れに加え、民間団体による研修の活用を促進することが位置付けられました。

本協会では、主に官公庁に勤務する建設技術関係者の資質の向上を図るため、建設技術講習会や実地研修会を実施しております。本協会の建設技術講習会は、国土交通省の後援のもと実施しており、公共事業に係る諸問題の解決や実務の習得、最新の技術・行政情報の提供に加え、現場視察等を通じた現場力の向上など、建設技術者の業務に直結する内容としております。

令和９年度においても、公共事業を取り巻く最新の動向や技術情報等を踏まえた講習会を全国各地で開催する予定としております。これらの講習会は、発注関係事務を担う職員の知識・技術の向上を図るための研修機会として、また、改正品確法の趣旨を踏まえた民間団体による研修の活用の機会としても有意義なものと考えております。

つきましては、貴機関職員の研修の機会として、本協会の建設技術講習会を積極的にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

令和９年度 研修事業 年間計画

【建設技術講習会】

R8.11.24

年月	回数	開催地	テーマ	開催日 〔現場研修〕
９年 ８月	第７３３回	横浜市	これからのインフラの維持管理・更新	8月4日 5日 〔6日〕
９月	第７３４回	徳島市	上水道行政の課題・下水道行政の課題＜２会場＞	9月1日 2日 〔3日〕
９月	第７３５回	福井市	災害に強い安全な国土づくり	9月15日 16日 〔17日〕
10月	第７３６回	鹿児島市	これからの公共事業と建設技術者のあり方	10月6日 7日 〔8日〕
10月	第７３７回	山口市	工事積算（土木･建築）の動向とi-Construction2.0の取組	10月20日 21日 〔22日〕
11月	第７３８回	福島市	i-Construction2.0とインフラ分野のＤＸ	11月10日 11日 〔12日〕
12月	第７３９回	大分市	公共工事の品質確保と入札契約の適正化	12月1日 2日 〔3日〕
10年 １月	第７４０回	大津市	都市行政の課題・河川行政の課題＜２会場＞	1月12日 13日 〔14日〕
１月	第７４１回	千葉市	道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題＜２会場＞	1月26日 27日 〔28日〕
２月	第７４２回	名古屋市	災害復旧	2月16日 17日 〔18日〕

【実地研修会】

調整中（年間５開催程度を予定）

上記計画は今後変更する場合があります。予めご了承ください。
赤字部分はR8.8.3公開時からの変更箇所です。